

履修ロードマップ「国際関係学科/国際メディア学科:ツーリズム」分野

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安				M-SEM401	卒業研究	4							6	134/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2							2	128/124
履修単位の目安														
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業論文として公表することを旨とする。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目:春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p> <p>春学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		C-	〔キャリア形成支援科目〕			
履修単位の目安(秋学期)				M-TRS305	観光社会学	4				G-	〔プロジェクト科目〕			
履修単位の目安(春学期)				M-TRS308	国際観光英語演習	2				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
				M-ENG301	英語通訳法	4				M-ISP401	観光実務研修 III	2		
				M-TRS302	MICE産業論	2				M-ISP402	観光先進地研修 III	2		
				M-TRS304	観光コミュニケーション論	2							4+2	22 126/124
						12						4	20	104/124
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(300番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(16単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p> <p>春学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修を発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(300番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(16単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば学入門	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		C-	〔キャリア形成支援科目〕			
履修単位の目安(秋学期)	G-SOC106	社会学	4	M-TRS206	ホスピタリティ論	2				G-	〔プロジェクト科目〕			
履修単位の目安(春学期)	G-SCI106	統計学入門	4	M-TRS203	観光ビジネス論	2				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
	G-ECN101	経済学	4	M-TRS204	観光マーケティング論	2				M-ISP302	観光実務研修 II	2		
	G-SOC104	現代の社会	4	M-TRS307	観光魅力創造論	2				M-ISP303	観光先進地研修 II	2		
	G-OHM108	人文地理学	4	M-TRS306	観光マネジメント論	2							4+2	22 84/124
	G-OHM110	地理学概論	4			6						4	20	62/124
	L-	〔言語スキル科目・英語〕												
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕												
2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p> <p>秋学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:2年次春学期までの学修を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p> <p>春学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕				
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位		
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE203	国際関係学入門	2				C-	〔キャリア形成支援科目〕			
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED207	メディア産業論	2				G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-	〔教養コア科目〕	4	M-TRS205	観光メディア論	4				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2	M-ENG201	英語通訳法入門	4				M-ISP201	観光実務研修 I	2		
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2							M-ISP202	観光先進地研修 I	2		
履修単位の目安			10			8						2+2	22	42/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2							C-	〔キャリア形成支援科目〕			
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-INF101	ICT基礎	2											
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4											
	G-	〔教養コア科目〕	8											
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2											
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2											
履修単位の目安			20										20	20/124
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。													
	秋学期 A:2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(6単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて4単位程度)。□													
	春学期 A:TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D:余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□													

国際関係学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				4		16
初年次	秋	2	6	2	2	6	4
	春	6	10	4			

国際メディア学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				2		18
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

履修ロードマップ 「国際メディア学科:メディア」分野

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
				M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安						6							6	130/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安						2							2	124/124
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目:春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p> <p>春学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-MED316	ソーシャルメディア・コミュニケーション	4	C-	[キャリア形成支援科目]			
				M-MED310	社会情報学	4	M-MED309	ジャーナリズム論	4	G-	[プロジェクト科目]			
				M-MED319	パブリックリレーションズ	4	M-MED320	メディアとことば	4	M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
				M-MED304	エンターテインメント・マーケティング	4	M-MED315	先端メディア・テクノロジー特論	4	M-MED312	取材・ライティング演習	4		
				M-MED314	情報政策論	4	M-MED307	コミュニケーション調査法	4	M-MED308	雑誌編集	4		
				M-MED303	映像論	4	M-MED313	出版論	4	M-MED311	写真演習	4		
				M-MED306	広告メディア論	4	M-SOC313	ジェンダー論	4	M-MED301	映像制作・編集	4		
							M-HES325	スポーツジャーナリズム	2	M-MED317	ナレーション演習	4		
履修単位の目安(秋学期)						10			4			4+2	20	122/124
履修単位の目安(春学期)						10			4			4	18	102/124
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて12単位程度)。□</p> <p>春学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて12単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば学入門	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-MED205	コミュニケーション理論	2	C-	[キャリア形成支援科目]			
	G-SOC106	社会学	4	M-MED206	メディア・コミュニケーション概論	4	M-LNG207	社会言語学	2	G-	[プロジェクト科目]			
	G-SOC116	統計学入門	4	M-MED208	メディア史	4	M-	[他分野のB専門系列科目]		M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
	G-INF102	情報処理の基礎	4	M-MED321	メディア倫理・法制	4				M-MED204	広告演習 I	4		
	G-SOC104	現代の社会	4							M-MED202	映像制作 I	4		
	G-OHM108	人文地理学	4							M-MED203	映像制作・取材	4		
	L-	[言語スキル科目・英語]								M-MED305	広告演習 II	4		
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]								M-MED302	映像制作 II	4		
履修単位の目安(秋学期)			6			6			4			4+2	22	84/124
履修単位の目安(春学期)			6			6			4			4	20	62/124
2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p> <p>秋学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p>													

春学期

A: 広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□

B・C: 1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□

D: メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕				
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位		
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE203	国際関係学入門(必修)	2	M-INF208	メディアリテラシー入門	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕			
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED207	メディア産業論	2				G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-	〔教養コア科目〕	4							M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2											
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2											
履修単位の目安			10			4			4			2+2	22	42/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2							C-	〔キャリア形成支援科目〕			
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-INF101	ICT基礎	2											
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4											
	G-	〔教養コア科目〕	8											
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2											
履修単位の目安			20									20	20/124	
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。													
	秋学期	A: 2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C: 国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(4単位程度)。□ D: メディア学科専門科目に配置されている演習・実習科目などの実践型学修に積極的に取り組む必要がある。ここではその準備段階として、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などのプロジェクト科目や現場学習プログラム(メディア)の履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて2~4単位程度)。□												
	春学期	A: TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C: 専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D: 余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□												

国際メディア学科 メディア分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300-400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	56
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	6
	春					18	
2年次	秋				2		20
	春						20
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

履修ロードマップ「国際メディア学科:コミュニケーション」分野

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕				C:関連専門科目 〔専門系列2〕				D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	M-SEM301	専門演習	2									
				M-SEM401	M-SEM401	卒業研究	4									
履修単位の目安							6									6 128/124
4年次春学期				M-SEM301	M-SEM301	専門演習	2									
履修単位の目安							2									2 122/124
4年次の学修の狙い	①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。															
	秋学期	A: 可能ならば言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語の未履修科目を履修する。また広い視野と教養を得るために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C: 専門科目・春学期の学修に加え卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。 D: 可能ならばプロジェクト科目の履修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。														
春学期	A: 可能ならば言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語の未履修科目を履修する。また広い視野と教養を得るために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C: 大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。 D: 可能ならばプロジェクト科目の履修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。															

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕				C:関連専門科目 〔専門系列2〕				D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期	L-	(言語スキル科目・その他外国語)		M-SEM301	M-SEM301	専門演習	2+2	M-LNG315	M-LNG315		第二言語習得論	4	C-	[キャリア形成支援科目]		
	L-	(言語スキル科目・英語)		M-TRS304	M-TRS304	観光コミュニケーション論	2	M-MED322	M-MED322		Media Studies	4	G-	[プロジェクト科目]		
				M-MED320	M-MED320	メディアとこぼれ	4	M-			[他分野のB専門系列科目]		G-OAR201	海外ゼミナールA	4	
				M-LNG312	M-LNG312	世界の言語政策	4						G-OAR202	海外ゼミナールB	2	
				M-SOC307	M-SOC307	Current Issues A	2						M-	(現場学習プログラム(履修制限外))		
				M-SOC308	M-SOC308	Current Issues B	2									
				M-SOC310	M-SOC310	Intercultural Communication	4									
				M-ENG301	M-ENG301	英語通訳法	4									
				M-TRS308	M-TRS308	国際観光英語演習	2									
	履修単位の目安(秋学期)			2				10				8				20 120/124
履修単位の目安(春学期)			2				10				8				20 100/124	
3年次の学修の狙い	①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基礎作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。															
	秋学期	A・B: 言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す(4単位程度)。余裕があれば英語以外の外国語科目も履修する。また可能ならば、広い視野と教養を得るために基礎教育科目も選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。 C: 春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。 D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。														
春学期	A・B: 言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す(4単位程度)。余裕があれば英語以外の外国語科目も履修する。また可能ならば、広い視野と教養を得るために基礎教育科目も選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する(2単位程度)。 C: 2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。 D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。															

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕				C:関連専門科目 〔専門系列2〕				D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ		授業科目名	単位	科目コード/ナンバ	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば学入門	4	M-SEM201	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-LNG207	M-LNG207		社会言語学	2	C-	[キャリア形成支援科目]		
	G-SOC101	Introduction to American Society	4	M-SOC202	M-SOC202	異文化コミュニケーション論	4	M-LNG212	M-LNG212		談話分析	2	G-	[プロジェクト科目]		
	G-SOC104	現代の社会	4	M-TRS206	M-TRS206	ホスピタリティ論	2	M-INF208	M-INF208		メディアリテラシー入門	4	G-OAR201	海外ゼミナールA	4	
	G-OHM103	異文化概論	4	M-MED201	M-MED201	English in the Media	2	M-			[他分野のB専門系列科目]		G-OAR202	海外ゼミナールB	2	
	G-OHM118	文化人類学	4	M-ENG201	M-ENG201	英語通訳法入門	4						M-	(現場学習プログラム(履修制限外))		
	G-SCI106	統計学入門	4													
	L-	(言語スキル科目・英語)														
履修単位の目安(秋学期)			6				6				8				20 80/124	
履修単位の目安(春学期)			6				6				8				20 60/124	
2年次の学修の狙い	①専攻分野における適切な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための定固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。															
	秋学期	A: 広い視野と教養を得るために基礎教育科目を選択履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。 B・C: 2年次春学期までの学修を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。 D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。														
春学期	A: 広い視野と教養を得るために基礎教育科目を選択履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。 B・C: 1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。 D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。															

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕				C:関連専門科目 〔専門系列2〕				D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕					
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー			授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー			授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE203	#N/A	#N/A	国際関係学入門(必修)	2	M-ARS201	M-ARS201		Study-Abroad Workshop	2	C-	[キャリア形成支援科目]	1	
	L-	[言語スキル科目・英語]	4	M-MED207	M-MED207		メディア産業論	2					G-	[プロジェクト科目]			
	G-	[教養コア科目]	4										G-OAR105	留学準備(ASP Pep) (履修制限外)			
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2										M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2														
履修単位の目安			12					4					2			20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2										C-	[キャリア形成支援科目]	1		
	C-SEM101	大学生活デザイン演習	2										G-	[プロジェクト科目]			
	G-INF101	ICT基礎	2										G-OAR105	留学準備(ASP Pep) (履修制限外)			
	L-	[言語スキル科目・英語]	4														
	G-	[教養コア科目]	8														
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2														
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2														
	G~/C-	[その他]	2														
履修単位の目安			20													20	20/124
初年次の 学修の担い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。																
	秋学期	A:2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目4単位、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B:国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(4単位程度)。□ C・D:C分野の上記に掲載されている科目およびD分野キャリア形成支援科目のアカデミック・ライティング等、プロジェクト科目、キャリア形成支援などの実践型学修にも取り組む(4単位程度)。2年次でのASP参加希望者は春学期または秋学期に留学準備(ASP Pep)(履修制限外)を必ず履修すること。□															
	春学期	A:TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実に行い、秋学期に備えること。□ D:余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。2年次でのASP参加希望者は、春学期または秋学期に留学準備(ASP Pep)(履修制限外)を必ず履修すること。□															

国際メディア学科 コミュニケーション分野卒業必要単位履修モデル

		基礎教育分野			専門分野			その他
		TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目 「英語」以外	言語スキル科目 「英語」	国際関係学入門 (必修)	所属学科専門 分野200番台	所属学科専門 分野300-400 番台	
卒業必要単位数		8	16	6	2	10	32	60
修得単位数		8	16	6	2	10	32	64
4年次	秋							6
	春							2
3年次	秋						14	6
	春						18	2
2年次	秋					2		20
	春							18
初年次	秋	2	6	2	2	8		
	春	6	10	4				